

奈良県（取り組みではなく情報）

都道府県別外国人労働者数

労働者数が多い上位10都道府県	増加率が高い上位10都道府県
1.東京 485,345人（派・請：85,628人）	1.奈良 5,563人（前年同期比+35.2%）
2.愛知 175,119人（派・請：51,984人）	2.沖縄 10,314人（前年同期比+26.7%）
3.大阪 105,379人（派・請：15,975人）	3.青森 3,901人（前年同期比+24.4%）
4.神奈川 91,581人（派・請：16,919人）	4.宮城 13,587人（前年同期比+23.5%）
5.埼玉 75,825人（派・請：14,839人）	5.鹿児島 8,387人（前年同期比+22.2%）
6.静岡 64,547人（派・請：28,547人）	6.熊本 12,345人（前年同期比+21.6%）
7.千葉 60,413人（派・請：9,124人）	7.宮崎 5,028人（前年同期比+21.3%）
8.福岡 52,530人（派・請：9,387人）	8.高知 3,141人（前年同期比+21.2%）
9.兵庫 41,083人（派・請：6,959人）	9.岡山 19,592人（前年同期比+20.2%）
10.群馬 39,296人（派・請：13,455人）	10.山形 4,496人（前年同期比+19.8%）

出典：厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ」より引用して作成

(https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09109.html)

外国人労働者数が多い都道府県は東京・愛知・大阪と、総人口が多い主要都市が上位に挙がっている現状が見て取れます。一方増加率に注目してみると、1位が奈良県、2位が沖縄県、3位が青森県という結果となっています。

引用：<https://nalevi.mynavi.jp/legal-data/attribute/8867/>